

完全弁当持参の考慮事項

下覧について対応が必要な児童生徒は、当該原因食物に対する重篤なアレルギーがあることを意味するため、医師の指示があった場合、安全な給食提供は困難であり、完全弁当持参を考慮します。

項目	留意内容	
調味料・だし・添加物等の除去が必要な場合	原因食物	個別対応する食品項目
	鶏卵	卵殻カルシウム
	牛乳・乳製品	乳糖・乳清焼成カルシウム
	小麦	しょうゆ・酢・みそ 小麦そのものの表記は無いが含まれる香辛料などの一部に使用があるもの（コンソメなど）
	大豆	大豆油・しょうゆ・みそ 加工品に含まれる大豆由来の植物性たんぱく質、植物性油脂（マーガリン、チョコレート、ホイップクリームなど）
	ゴマ	ゴマ油
	魚類	かつおだし・いりこだし・魚しょう
	肉類	エキス
加工食品の原材料の欄外表記（注意喚起表示）の表示がある場合についても除去指示がある場合	注意喚起例	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一工場、製造ライン使用によるもの 「本品製造工場では〇〇（特定原材料等の名称）を含む製品を製造しています。」 ・ 原材料の採取方法によるもの 「本製品で使用しているしらすは、えび、かにが混ざる漁法で採取しています。」 ・ えび、かにを補食していることによるもの 「本製品（かまぼこ）で使用しているイトヨリダイは、えび、かにを食べています。」 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多品目の食物除去が必要 ・ 食器や調理器具の共用ができない ・ 揚げ油の共用ができない 	